



Rotary Opens Opportunities

2020～2021 年度 国際ロータリーのテーマ  
**ロータリーは機会の扉を開く**

ホルガー・クナーケ

篠原 徹

2020～2021 年度  
 国際ロータリー会長

2020～2021 年度  
 第 2670 地区ガバナー

小松島ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日[12:30～13:30]

例会場 菊寿殿 おがわ 小松島市小松島町字外開 7-1

TEL:0885-32-0205

事務局 小松島市金磯町 10-19 TEL:0885-33-1211

2020 年 11 月 13 日  
 第 3372 回 例会記録

会員総数 22 名

出席会員 17 名

本日出席率 77.27 %

前回出席率 77.27 %

会長報告 (加藤好包) ・先週、県南 5 クラブ会合がベイサイドホテル龍宮でありました。コロナの話題ばかり、2 週間前までの状況からかなり変わってきた。日帰り旅行もどうするか臨時理事会で決定するので皆さん少しの時間だけお付き合いください。  
 ・また、小松島 RC の会長・監事は今年度はやることがなかったので、来年持ち越したという話もでた。RC で感染者ができれば大変なことになる。

幹事報告 (青木正廣) 特にありません。

委員会報告 例会委員会:小川会員  
 結婚記念日で藤井会員の奥様からニコニコを頂きました

卓話 担当:木村会員 題目:環境問題について



・機械がなければ生活できないような場所で人間は本来住むべきでない。  
 ・地球の温暖化、海水温があがる、桁外れの台風がやってくる。台風の進路に異変が起き、これまで対策してこなかった地域に影響がでている。食べ物にしてもサンマが不漁、イカもとれない。逆に北海道でブリがとれる。  
 ・ロシアで永久凍土が溶けだした。その影響で原油タンクが傾き漏れ出した。このような状況では、溶けるとメタンガスが漏れだす。地球温暖化をどうして止めたらいのか？日本は原子力発電をストップし現在火力発電のため CO<sub>2</sub> を世界でも多く排出している国である。コロナで世界中の飛行機がとまり 2%の CO<sub>2</sub> が削減できている。コロナ感染症による経済停滞等これぐらいの大きなことがなければ地球温暖化を止めることはできないのか。最近では火力発電を止め知事は女川発電再開を容認した。  
 ・これまで話したかった電気自動車のことをお話します。  
 世界でものすごいスピードで普及がすすんでいる。プリウスなどに搭載ニッケル水素電池を載せている。日本はこれまで世界の電池事業の中核にいた。2011 年に福建省 CATL、2011 年にパナソニックは首位の座から転落した。CATL27%、パナソニック 24%。2013 年にのある技術者が突然いなくなった。必死になって行方探したが結局、発見できなかった。  
 ・続きまして三洋電機 徳島工場について、、、



2019年12月23日 国連気候行動サミット演説全文

## 国連16歳怒りの訴え スウェーデンの環境活動家 グレタ・トゥンベリ

私からのメッセージです。「私たちはあなたたちを注意深く見ている」  
 こんなことは完全に間違っている。私はここにいるべきではない。私は海の反対側で戻らなければならない。それなのにあなたたちは私達若者のもとに希望を求めてやってくる。よく出来るものだ。あなたたちは空虚な言葉で私の夢と子供時代を奪った。  
 でも私は運が良い。人々は苦しんで死にかけている。生態系の全体が崩壊しかけている。私達は絶滅に差し掛かっているのにあなたたちが話すのは金のことと永遠の経済成長というおとぎ話だけ何ということだ。  
 目を背け続けここに来て「君は十分やっている」とよく言えるものだ。  
 必要な政策も解決策もまだ見つからないのに、あなたたちは私達の言葉を聞き緊急度を理解したという。でも、どれだけ悲しみと怒りを報じても私はそれを信じたくない。なぜなら、もし本当に状況を理解し、そして座視続けているのならあなたたちは羅達からだ。私は信じることを拒否する。十年間で温室効果ガスの排出量を半減させるというよくある考え方では気温上昇を1.5度に抑えられる可能性は50%という数字でおそらくあなたたちは満足かもしれない。でもこの数字はあなたたちが空気に出した何千億トンの二酸化炭素を私達世代が今の時点でほぼ存在していない技術で吸収することを当てにしている。だから50%のリスクは私達にとって単に受け入れられないというだけではない。  
 私達はその結果ととも生きていかなければならない。  
 地球の気温上昇を1.5度に抑える確率は67%にするには気候変動の政府間ばね(IPCC)の最善の見立てでは世界のCO2排出許容量は4200億トンだった。  
 2019年1月1日の時点です。現在3500億トンを下回った  
 よくも従来通りの取り組みと技術的な解決策で何とかなるなんて装うことができたものだ。今のレベルでは残されたCO2排出許容量に8年半もたらずに達してしまう。現在これらに数字沿って作られた解決策や計画はまったくない。この数字は都合が悪すぎるからだ。そして、そう言えるほど成熟していない。あなたたちには失望した。  
 しかし若者たちはあなたたちの裏切り行為に気づき始めている。未来の世代の目はあなたたちに注がれている。あなたたちが私達を失望させる選択をすれば私達は決して許さない。あなたたちを逃がさない。まさに今、この場所で一線を引く。世界は目覚めようとしている。変化が訪れようとしている。あなたたちが好むと好まざるにかかわらず。ありがとう

2020年11月13日 卓話資料 木村幹男



**追真 HAKUSHIN EV再加速 2**

### 欧州、広がる「ノルウェー化」

「欧州のEV市場は、2020年以降に急激に拡大する」と予測されている。その中でも、ノルウェーはEVの普及率が最も高い国となっている。これは、政府の補助金や税制優遇、充電インフラの整備などが要因とされている。

また、中国もEV市場の急成長を遂げている。特に、BYDやNIOなどの中国産EVメーカーが海外市場に積極的に進出している。これは、中国政府のEV普及政策と、中国産EVの性能向上が要因とされている。

一方、日本はEVの普及率が依然として低い。これは、充電インフラの不足や、EVの価格の高さなどが要因とされている。しかし、日本政府はEV普及を促進するための政策を打ち出しており、充電インフラの整備やEVの価格低下を促している。

**温暖化ガス「50年ゼロへの道」**

## 蓄電池の開発 中韓勢が圧倒

**EVバッテリー世界シェア**

メーカー	シェア (%)
LG化学	35.0
サムスンSDI	29.0
パナソニック	24.4
CATL	11.6

日本、軽量・大容量に活路

日本自動車工業会は、EVの普及を促進するための政策を打ち出している。特に、軽量・大容量のEVバッテリーの開発を重点的に進めている。これは、EVの航続距離の向上や、充電時間の短縮が目的とされている。

また、日本政府はEV普及を促進するための政策を打ち出しており、充電インフラの整備やEVの価格低下を促している。

**追真 HAKUSHIN EV再加速 3**

### 電池争奪「人気者」に殺到

「EVの普及に伴って、EVバッテリーの需要が急増している」と予測されている。その中でも、中国産EVバッテリーメーカーが海外市場に積極的に進出している。これは、中国政府のEV普及政策と、中国産EVバッテリーの性能向上が要因とされている。

一方、日本はEVバッテリーの普及率が依然として低い。これは、充電インフラの不足や、EVバッテリーの価格の高さなどが要因とされている。しかし、日本政府はEV普及を促進するための政策を打ち出しており、充電インフラの整備やEVバッテリーの価格低下を促している。

ニコニコ箱 藤井会員

理事会報告 11月29日開催予定だった淡路日帰り旅行はコロナ感染症拡大により中止と決定。

会員掲示板